

会 議 録

- 1 附属機関等の会議の名称 平成30年度第1回美里町政策推進・評価委員会
- 2 開催日時 平成30年7月2日(月)10時30分から11時30分まで
- 3 開催場所 宮城大学大和キャンパス 401会議室
- 4 会議に出席した者
 - (1) 委員
徳永幸之会長 佐々木秀之副会長 桂晶子委員 谷口葉子委員
 - (2) 事務局
副町長 須田政好
まちづくり推進課長 高橋章一、 防災管財課長 寒河江克哉、
産業振興課長 佐藤淳一、健康福祉課長 佐藤俊幸、
長寿支援課長 渡辺克也、子ども家庭課長 今野正祐
企画財政課長 佐野仁、企画財政課長補佐 小野英樹
- 5 議題及び会議の公開・非公開の別
 - (1) 議題
議事録の署名人及び書記について
政策評価の取組概要について
次回の会議開催について
その他
 - (2) 会議の公開・非公開の別
公開
- 6 非公開の理由
- 7 傍聴人の人数
0人
- 8 会議資料
別紙のとおり

9 会議の概要

(1) 議事録署名人及び書記について

全体会は議長及び委員の2人署名、個別会は担当委員署名、書記は事務局とする。

(2) 政策評価の実施等について

今後の会議の開催方法については、個別の施策について協議する個別会、総括する全体会の2つの会議開催方式により9月中を目途に、委員会として答申することとした。評価対象は地方創生関連事業と重点実施施策等とし、施策分担は、資料5のとおり。

(3) 次回以降の会議の開催日程について

- ・ 第2回委員会 平成30年7月30日(月)午後1時30分から
会場 宮城大学
- ・ 第3回委員会 平成30年9月13日(木)午前10時から
会場 宮城大学

(4) 意見の詳細

別紙のとおり

【午前10時30分 開会】

事務局（佐野課長）	<p>本日は御多忙のところ、御参会いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>本日、司会を務めさせていただきます美里町企画財政課長の佐野でございます。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>開会に先立ちまして、委員皆様に町長より委嘱状の交付を行います。</p> <p>なお、本日、町長がほかの公務のため欠席しておりますので、副町長の須田より、交付いたします。</p> <p>お名前を五十音順にお呼びしますので、その場にお立ち頂きたいと存じます。</p> <p>【委嘱状の交付】</p> <p>桂晶子 様、佐々木秀之 様、谷口葉子 様、徳永幸之 様</p>
事務局（佐野課長）	<p>それでは、ただ今より、平成30年度第1回美里町政策推進・評価委員会を開会いたします。</p> <p>開会に当たり町から御挨拶申し上げます。</p> <p>本来であれば、町長の相澤より、皆様に挨拶を申し上げるべきところでございますが、町長に代わり副町長の須田より挨拶申し上げます。</p>
須田副町長	<p>委員の皆様、改めましておはようございます。</p> <p>副町長の須田政好と申します。本来であれば町長の相澤清一がこちらに参りまして、委員の先生方に直接委嘱状を交付し、これからの業務についてお願いすべきところではありますが、本日、町長が出張で県外へ出向いておりますため、大変恐縮ではございますが私より御挨拶させていただきます。</p> <p>4人の先生方には、公務御多忙のところ、委員をお引き受けいただきまして誠にありがとうございました。更に、宮城大学様におかれましては本町との地域連携協定を平成25年6月に締結していただきました。本町といたしましては、それからのこの5年間、宮城大学様のさまざまな御支援をいただき、町の活性化、まちづくりに活用させていただいております。各先生方には専門的な視点から御指導をいただいておりますこと、この場をお借りしてお礼申し上げます。誠にありがとうございます。</p> <p>この度、平成30年度の美里町政策推進・評価委員会ということで委員をお願いさせていただきました。本日開催いたしております第1回の会議を含め、全体会が3回、その間に各担当の職員と先生方で個別会が開催されます。</p> <p>つきましては、少子化問題や子育て支援、産業振興、定住促進など、さまざまな課題が山積してございます。各先生方の専門分野からの御指導、町の政策に対する厳しい御指摘、政策提言をいただきますようお願い申し上げます。</p> <p>平成32年3月31日までの任期の間、御指導、御鞭撻をお願いするとともに、本日の会議が有意義なものとなることをお願い申し上げ、町を代表しての挨拶とさせていただきます。</p> <p>どうぞ、よろしくお願いいたします。</p>

事務局（佐野課長）	<p>続きまして、委員を御紹介いたします。お名前をお呼びいたしますので、簡単に自己紹介いただきますようお願いいたします。</p> <p>【委員自己紹介】</p>
事務局（佐野課長）	<p>皆様、どうぞよろしくをお願いいたします。</p> <p>ここで、少しお時間をいただき、本日、出席している本町の職員についても紹介させていただきたいと思います。</p> <p>【職員紹介】</p>
事務局（佐野課長）	<p>それでは、会長及び副会長の選任を行います。</p> <p>会長及び副会長が選任されるまで、暫時、須田副町長が、仮座長として進行いたしますので、よろしくをお願いいたします。</p> <p>それでは、須田副町長、よろしくをお願いいたします。</p>
須田副町長	<p>それでは、会長及び副会長の選任を行います。会長及び副会長の選任につきましては、美里町政策推進・評価委員会条例第5条第1項の規定により、委員の互選によって定めるものとされております。</p> <p>互選とありますので、選任の方法から確認すべきところですが、よろしければ、委員の皆様から自薦又は他薦がありましたら、お願いいたします。</p>
委員	【徳永委員推薦の声】
須田副町長	<p>ただ今、徳永委員との推薦がありました。その他ございませんか。それでは、お諮りいたします。会長は徳永先生に決することとしてよろしいでしょうか。</p>
委員	【はいの声】
須田副町長	<p>それでは、徳永先生、よろしくをお願いいたします。</p> <p>次に副会長の選任です。同じく条例に委員の互選により定めることとなっておりますが、会長指名により副会長を選任する方法もあるかと思っております。会長指名ということで委員の皆様よろしいでしょうか。</p>
委員	【はいの声】
須田副町長	それでは、徳永会長、副会長の指名をお願いします。
徳永会長	前回は引き続き委員に就任しております佐々木委員を指名いたします。
須田副町長	<p>ただ今、徳永会長から副会長に佐々木委員を御指名いただきました。</p> <p>お諮りいたします。副会長は佐々木委員に決することとしてよろしいでしょうか。</p>
委員	【はいの声】
須田副町長	<p>ありがとうございます。副会長は佐々木委員に決定いたしました。</p> <p>それでは、徳永幸之委員が会長、佐々木秀之委員が副会長に選任されましたので、私の仮座長はここまでとなります。ありがとうございました。</p>
事務局（佐野課長）	<p>それでは、ここで、町から会長へ諮問を行います。</p> <p>徳永会長、須田副町長、前へお進みください。</p>
須田副町長	【諮問文書を読み上げ、徳永会長へ渡す。】

事務局（佐野課長）	<p>それでは、協議に入ります。美里町政策推進・評価委員会条例第6条第1項の規定により、会議の議長は会長が務めることと定められております。</p> <p>徳永会長、早速ではありますが、議長に就任いただき議事の進行をお願いいたします。</p>
徳永会長	<p>ただ今、会長に選任された徳永です。委員皆様、よろしく申し上げます。</p> <p>会長就任に当たり一言、簡単に御挨拶申し上げます。</p> <p>美里町の会議でありながら、全体会は毎回宮城大学での開催をお願いしておりますが、各担当課と担当委員で開催する個別会につきましては、実際に現地へ出向き、各委員から意見をいただいております。そのような開催形態が、通常の会議とは違い、この委員会の特徴であるかと思えます。</p> <p>委員皆様には、表面的な評価だけでなく、より実効的なアドバイスをいただければと思っております。よろしく申し上げます。</p> <p>それでは議事を進めます。</p> <p>まず初めに、「(1) 議事録の署名人及び書記の選任について」ですが、書記は事務局をお願いしたいと思えます。会議録の署名人については、次の議事で委員会の運営について事務局から説明があるかと思えますが、会議の開催形態によっても異なるかと思えます。事務局、説明ありますか。</p>
事務局（小野補佐）	<p>会議の開催については、委員皆様にお集まりいただく本日のような全体会と、本町の施策担当課とそれぞれ担当する施策分野の委員が個々に協議いただく個別会の2つの開催方法で実施したいと考えております。</p> <p>事務局といたしましては、全体会については議長及びもう一人の委員による2人の署名、個別会についてはそれぞれの施策担当委員一人が会議録の署名人となることを想定しておりました。</p>
徳永会長	<p>ただ今、事務局から説明がありましたが、会議録署名人は全体会については議長ともう一人の委員の2人の署名、個別会については担当委員の先生しか分からないので、その先生一人が署名するというところでよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>【はいの声】</p>
徳永会長	<p>それでは、本日の会議は全体会となりますので、議長である私と名簿順で桂委員が会議録の署名人となります。</p> <p>続いて、「(2) 政策評価の取組概要」について、事務局説明をお願いします。</p>
事務局（小野補佐）	<p>それでは、事務局より、御説明させていただきます。</p> <p>【資料3～6に基づいて説明】</p>
徳永会長	<p>ただ今「(2) 政策評価の取組概要について」事務局から説明がありました。</p> <p>基本的には昨年と同様の内容ということで良いかと思えますが、2人の委員は今回が初めてということで、説明を聞いただけでは理解しきれない部分もあるかと思えます。担当の施策について評価をいただき、最終的には資料4の「評価報告書」を</p>

	<p>作成するということですね。その「評価報告書」の作成に至る過程として、今回の資料を用意いただきましたが、分からない部分については各担当職員に説明をいただき、場合によっては現場も見ていただいて進めていただくこととなります。</p> <p>それから、担当施策についてですが、多岐にわたる町の施策を、我々4人の委員で担当することとなるために、場合によっては専門外の分野もあるかと思いますがよろしくをお願いします。</p> <p>委員皆様から、御質問はございませんでしょうか。</p>
佐々木委員	<p>評価対象は「地方創生関連事業」と「重点実施施策」の二つということでした。</p> <p>評価報告書は、一つのシートに2つの対象について記入してよろしいのでしょうか。それとも、それぞれ別の様式があるのでしょうか。</p>
事務局（小野補佐）	<p>評価報告書は「地方創生関連事業」も「重点実施施策」も同じ様式ですが、それぞれ別一枚ずつ作成していただければと思います。</p> <p>様式は、改めて委員の皆様に電子データでお送りします。</p>
佐々木委員	それぞれの評価対象について記入して、最終的に2枚作成するということですね。
徳永会長	担当施策の場合によっては3枚になることもありますね。
事務局（小野補佐）	そのとおりです。また、必ず一つの評価対象を一枚の紙に収める必要もありません。施策内容の状況に応じて記入していただければと思います。
徳永会長	その他、いかがでしょうか。
谷口委員	「評価報告書」の提出期限についてです。資料6のスケジュールを見ると、提出期限は7月24日と9月11日の2回あるのですが、どのようなことなのでしょう。
事務局（小野補佐）	<p>はい。資料6のスケジュールについては事務局案として全体会等の日程を事前に入れさせていただきました。</p> <p>基本的には、評価対象は「地方創生関連事業」と「重点実施施策等」の2つがあります。全体会の開催前にそれぞれ「評価報告書」を事務局へ提出していただき、委員皆様で評価内容を共有したいと思っております。現時点では全体会開催の一週間前までに提出いただくことを想定しております。</p>
徳永会長	地方創生関連事業の評価の審議ということで、7月下旬に第2回全体会が予定されていますが、その後、9月開催予定の第3回全体会に向けては何をしたら良いのかを確認させてください。
事務局（小野補佐）	まず、第2回全体会に向けては「地方創生関連事業」を評価いただきます。「地方創生関連事業」について評価いただいた後に、第3回に向けては「重点実施施策等」について評価いただきます。最終的に2つの評価対象について答申するという形を想定しております。
徳永会長	以前の会議では、「地方創生関連事業」については国へ提出する必要もあることから、先行して行わなければいけないということでしたね。
事務局（小野補佐）	おっしゃるとおりです。

野補佐)	
徳永会長	そうしますと「地方創生関連事業」については、スケジュール的にはなかなか慌ただしくなるかもしれないですね。
桂委員	2つの評価対象については、平成29年度について評価するのでしょうか。
事務局(小野補佐)	<p>「地方創生関連事業」については、平成29年度の結果評価となります。</p> <p>「重点実施施策等」については、同様に前年度の結果評価とはなりますが、前年度に目標達成ができておらず、活動内容も変わらない状況で、達成見通しが立たないまま活動しているとすれば、また現年度も目標を達成できずに来年度を迎えてしまいます。そのため、「重点実施施策等」の評価につきましては、前年度の結果を踏まえた現年の取組改善の必要性を見据えた評価というように捉えていただきたいと思います。</p> <p>そうした視点でアドバイスをいただけると、改善に向けた取組ができるのではないかと思います。</p>
徳永会長	最初の説明にもありましたが、今年度は平成28年度から平成32年度までの「美里町総合計画」の中間地点ということで、場合によっては数値目標も含めて大きく見直すことも必要になってくるかと思えます。これについては、今回実施して良いのでしょうか。また、今回の評価内容を踏まえて事務局、町で改めて検討いただく形になるのでしょうか。
事務局(小野補佐)	<p>町としましては、まだ次期総合計画策定のスケジュールは具体化しておりません。また、現計画の達成状況から目標を見直すことは想定しておりません。</p> <p>しかし、平成32年度には対外的にも計画の策定業務を行いますので、少なくとも委員の皆様方の任期中でもある平成31年度には、施策の現状分析をする必要があると考えています。</p> <p>総合計画で当初設定したKPIが現状維持なのか右肩上がりなのか、それが美里の現状からすれば妥当であったのか、あるいはそれを目指しながら活動量を確保したのか、現状分析自体が十分であったかなど、さまざまな視点があるかと思えます。その点は、当然、町としても次期総合計画策定に向けて内部検証をしていく必要があります。</p> <p>今回はそこをメインにというわけではありませんが、平成29年度の成果を評価するに当たりそういった点があれば、補足等いただければ、その視点を持ちながら改善に取り組んでいきたいと考えております。</p>
徳永会長	<p>委員の皆様をお願いしておきたいのは、細かく分かれた個別の施策が、関連する全ての施策と一体的に連携し合わさった時に、美里町が全体として良くなっていくということを意識していただくと良いと思います。</p> <p>個別の施策が目標を達成すれば、それはそれで良いのかもしれませんが、結果、町として全体的にどうなのかということを念頭に置いて、評価いただければと思いま</p>

	す。よろしいでしょうか。
委員	【はいの声】
徳永会長	続きまして、「(3) 次回の会議開催について」事務局から、説明願います。
事務局(小野補佐)	資料6を確認ください。本委員会の開催は、本日も含めて全体会3回、個別会2回の会議開催を想定し、9月中の答申を想定しております。 【資料6により説明】
徳永会長	事務局より説明がありましたが、次回の会議の日程、全体会の日程です。いかがいたしましょうか。 【日程調整】 第2回全体会 平成30年7月30日(月)午後1時30分 第3回全体会 平成30年9月13日(木)午前10時00分 それでは、次回の会議は、平成30年7月30日(月)の午後1時30分から、場所は宮城大学の和キャンパスの会議室です。
事務局(小野補佐)	個別会の開催については、本日、担当課長が参っておりますので、この後、打合せの調整をお願いいたします。
徳永会長	続いて、「その他」でございますが、委員の皆様から、何かございますか。
委員	【なしの声】
会長	長時間にわたり、大変お疲れさまでございました。本日予定の議事の一切を終了いたしました。 委員は、それぞれ担当する地方創生関連事業の評価のため個別会を開催頂くようお願いいたします。 それでは、進行へお戻しいたします。
事務局(佐野課長)	ありがとうございました。 なお、本日の会議については、報酬については指定いただいた口座に7月中に振込みいたします。報酬額については、会長職が11,100円、委員が10,800円となっております。また、宮城大学の御厚意により構内で開催させていただきましたので費用弁償の支給はありませんが、谷口先生は太白キャンパスからお越しいただきましたので、その分の旅費について支給いたします。 それでは、以上をもちまして、平成30年度第1回美里町政策推進・評価委員会を終了いたします。ありがとうございました。

【午前11時30分】閉会

上記会議内容に相違ないことを認め、ここに署名する。

平成30年 月 日

会議録署名委員

会議録署名委員
